都立南平 高等学校 令和7年度（２学年用） 教科　　保健体育　　科目　体育

教 科： 保健体育　　科 目： 体育　　単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年　1 組～　8 組 【女子】

教科担当者： （1組～4組：半田・神山・横引）（5組～8組：半田・神山・横引）

使用教科書： （ 新高等保健体育（大修館）　　）

教科 0 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けられるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 0 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の種類に、計画的な実践をあるいて、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊か継続することができるようにするために、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けられるようにする。	生涯にわたって運動を豊か継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の技術を通して、全員に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	○体つくり運動 【知識及び技能】 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体つくりの行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実践に役立てる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・体つくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保できるようにすること。	○ストレッチング ○用具を何も使用しないでおこなう運動 ○用具を使用しておこなう運動 ・縄跳び ・ボール	【知識・技能】 ・体力の構成要素は、健康に生活するための体力と運動を行うための体力に密接に関係していること。 ・実生活への取り入れ方は、自己のねらいに応じた様々な運動の計画などがあること。 【思考・判断・表現】 ・仲間との話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付けること。 ・体力の程度や性別等の違いを踏まえて、仲間とともに体つくり運動を楽しむための調整の仕方を見付けること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・体つくり運動の学習に主体的に取り組もうとする。 ・課題解決に向けて話し合う場面で、合意形成に貢献しようとすること。	○	○	○	8
	○球技 （ネット型：バドミントン） 【知識及び技能】 ・状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって作り出すための技能を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること。合意形成に貢献しようとすること。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること。互いに助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。	○バドミントン ・いろいろな球種（ハイクリア・ロブ・ドロップ・スマッシュ・プッシュ　等） ・サービス ・ゲーム	【知識・技能】 ・シャトルを相手側のコートの守備のいない空間に緩急や高低などの変化をつけて打ち込むこと。 ・フリーの中で、相手の攻撃や味方の移動で生じる空間をカバーして、守備のバランスを維持する動きをすること。 【思考・判断・表現】 ・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・課題解決の課題を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技の学習に主体的に取り組もうとすること。 ・仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。	○	○	○	12
	○柔道 【知識及び技能】 ・勝敗を競った多目的な学習の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や拍数や組の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、試合の仕方などを理解するとともに、用具技などを用いた技法をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること。 ・自己の責任を果たそうとすること。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、健康・安全を確保すること。	・礼法（座礼・立礼） ・柔道の動きになれる（えび・逆えび） ・受け身 ・体さばき	【知識・技能】 ・伝統的な考え方とは、対戦相手は「道」を追求する大切な仲間であること。 ・進退動作では、自分が姿勢の安定を保ちながら素早く体の移動をすること。 ・受け身では、相手の投げ技に応じて安定した受け身をとること。 【思考・判断・表現】 ・自己や仲間の課題を解決するための練習計画を立てること。 ・課題解決の課題を踏まえて、自己や仲間の新たな課題を発見すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・柔道の学習に主体的に取り組もうとすること。 ・相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること。	○	○	○	12
	○体育理論 【知識・技能】 ・運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していること、また、勝利すること成長に応じた技能や体力の高め方があること。さらに、過度な負荷や無理のな練習は、けがや疾病の原因となる可能性があること。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解すること。 【思考・判断・表現】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えること。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組むこと。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組むこと。	・運動やスポーツの技能と体力及びスポーツによる障害 ・スポーツの技術と技能及びその変化 ・運動やスポーツの技術の上達課程 ・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方	**【知識・技能】** **・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方に関すること。** **【思考・判断・表現】** **・運動やスポーツの効果的な学習について、現在と自己の状況を関連付けた上で、自己の仕方についての課題を発見すること。** **・運動やスポーツ活動時の健康・安全の確保の仕方について、習得した知識を**もとに、**環境の異なる場所や変化を想定して、各種ボール用器具を活用するための自己の技能を言葉や文章などを通して他者に伝えること。** **【学びに向かう力、人間性等】** **・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について学習に、主体的に取り組もうとする。**	○	○	○	6
1・2学期	○水泳 【知識及び技能】 ・記録の向上や競争及び自己の仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や打い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受けとめ、ルールやマナーを大切にしようとすること。安全の事故防止に関する得を遵守するなど健康・安全を確保すること。	○背泳ぎ ・ストローク ・プル ・キック ・呼吸法 ・ローリング ○バタフライ ・ストローク ・プル ・キック	【知識・技能】 ・入水した手は、腕のローリングによって手のひらを中で腕に向けて水を蹴え、肘を曲げながら泳ぐこと。 ・呼吸は、ストロークに合わせてリズムよく行うこと。 ・キックは、脚全体をしなやかに使って蹴り上げ、脚全体を伸ばして蹴り下ろすこと。 ・体のうねり動作に合わせたしなやかなドルフィンキックをすること。 【思考・判断・表現】 ・自己や仲間の課題を解決するための練習計画を立てること。 ・課題解決の課題を踏まえて、自己や仲間の新たな課題を発見すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・水泳の学習に主体的に取り込もうとすること。 ・水泳の事故防止の心得を遵守し、危険を予測しながら的確行動をとるなど、健康・安全を確保すること。	○	○	○	16
2学期	○球技 （ゴール型：バスケットボール） 【知識及び技能】 ・状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること。合意形成に貢献しようとすること。	○バスケットボール ・シュート ・パス ・ドリブル ・ボールを受けるための動き ・空いているスペースに走りこむ ・ゲーム	【知識・技能】 ・球技では、各型の各種目の局面ごとに技術や戦術、作戦の名称があり、それぞれの技術、戦術、作戦には、攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の方法があること。 ・空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶこと。 ・シュートやトライをしたり、パスを受けたりするための味方が作り出した空間に移動すること。 【思考・判断・表現】 ・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・課題解決の課題を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技の学習に主体的に取り組もうとすること。	○	○	○	12
	○球技 （ゴール型：ハンドボール） 【知識及び技能】 ・状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること。合意形成に貢献しようとすること。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること。互いに助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。	○ハンドボール ・シュート ・パス ・ドリブル ・ボールを受けるための動き ・空いているスペースに走りこむ ・ゲーム	【知識・技能】 ・球技では、各型の各種目の局面ごとに技術や戦術、作戦の名称があり、それぞれの技術、戦術、作戦には、攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の方法があること。 ・空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶこと。 ・シュートやトライをしたり、パスを受けたりするための味方が作り出した空間に移動すること。 【思考・判断・表現】 ・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・課題解決の課題を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技の学習に主体的に取り組もうとすること。 ・仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。	○	○	○	12
	○球技 （ゴール型：フットサル） 【知識及び技能】 ・状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること。合意形成に貢献しようとすること。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること。互いに助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。	○フットサル ・シュート ・パス ・ドリブル ・ボールを受けるための動き ・空いているスペースに走りこむ ・ゲーム	【知識・技能】 ・球技では、各型の各種目の局面ごとに技術や戦術、作戦の名称があり、それぞれの技術、戦術、作戦には、攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の方法があること。 ・空いた空間に向かってボールをコントロールして運ぶこと。 ・シュートやトライをしたり、パスを受けたりするための味方が作り出した空間に移動すること。 【思考・判断・表現】 ・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・課題解決の課題を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球技の学習に主体的に取り組もうとすること。 ・仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。	○	○	○	12
3学期	○陸上競技 （長距離走） 【知識・技能】 ・記録の向上や競争及び自己の仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や打い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けること。長距離走では、ペースの変化に対応してあること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受けとめ、ルールやマナーを大切にしようとすること。役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、健康・安全を確保すること。	・力みのないリズミカルなフォーム ・走りのリズムを作る呼吸法 ・目標タイムに応じたペースで走る。 ・ペーサランニング ・時間走	●持久走 【知識・技能】 ・自他の課題を理解するとともに、タイム向上のための課題解決の方法を理解できる。 ・自分で設定したペースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを変化させてあること。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組みを工夫する。 ・課題解決のために、日標や練習法を考え取り組む。 ・自己や他者、チームの考えを集約、または考えを他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技の学習に主体的に取り組もうとしている。 ・タイムを冷静に受けとめ、ルールやマナーを大切にしようとしている ・仲間と互いに支え合うなど自己の役割を果たそうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている ・健康・安全を確保している	○	○	○	15
							合計
							105